

平成20年3月期 第3四半期財務・業績の概況

平成20年2月15日

上場会社名 日本工業検査株式会社 上場取引所 JASDAQ
 コード番号 9784 URL <http://www.nikkoken.com>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 林 弘
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 菅野 毅 TEL (044)366-6000

(百万円未満切捨て)

1. 平成20年3月期第3四半期の連結業績(平成19年4月1日～平成19年12月31日)

(1) 連結経営成績 (％表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20年3月期第3四半期	7,275	(14.9)	981	(56.3)	982	(58.2)	736	(135.8)
19年3月期第3四半期	6,333	(3.4)	628	(7.6)	621	(8.3)	312	(23.2)
19年3月期	8,325		803		802		413	

	1株当たり四半期 (当期)純利益		潜在株式調整後 1株当たり四半期 (当期)純利益	
	円	銭	円	銭
20年3月期第3四半期	170	45		
19年3月期第3四半期	72	27		
19年3月期	95	71		

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%	円	銭	
20年3月期第3四半期	8,813		4,691		51.3	1,045	20	
19年3月期第3四半期	9,025		4,078		43.6	910	38	
19年3月期	9,249		4,269		44.5	953	16	

2. 配当の状況

	1 株当たり配当金
(基準日)	第 3 四半期末
19 年 3 月期第 3 四半期	円 銭
20 年 3 月期第 3 四半期	

3. 平成 20 年 3 月期の連結業績予想 (平成 19 年 4 月 1 日 ~ 平成 20 年 3 月 31 日) 【参考】
(%表示は対前期増減率)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円 %	百万円 %	百万円 %	百万円 %	円 銭
通 期	9,228 10.8	1,119 39.2	1,111 38.5	788 90.5	182 33

4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う 特定子会社の異動) : 無
- (2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
- (3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 有

〔(注) 詳細は、4 ページ【定性的情報・財務諸表等】 4. その他をご覧ください。〕

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

平成 20 年 3 月期の通期業績予想につきましては、最近の業績の動向等を踏まえ、平成 19 年 11 月 26 日に公表いたしました数値を修正しております。修正内容につきましては本日公表しております「通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期のわが国経済は、企業収益の改善を背景に設備投資が増加するなど景気は緩やかな回復基調を持続いたしました。しかしながら、原油価格の高騰・米国のサブプライムローン問題の広がりによる世界的な金融市場の混乱など景気に減速懸念が広がる状況となっております。

このような経済環境の中にあつて、検査業界におきましては、エネルギー関連の既存設備の検査、石油・石油化学関連の新設に伴う検査等が引き続き好調に推移しております。

当第3四半期の当社グループは、次の通りであります。

(検査部門) 石油・石油化学関連では、千葉・四日市・徳山・大分等各地区のコンビナートの大規模定期点検において、従来の各種検査に加え新規開発した技術による検査が増加いたしました。

屋外貯蔵タンクの保守点検では、大型石油備蓄基地(新潟、むつ小川原、鹿児島)および各製油所の各種タンクの開放検査を多数実施いたしました。LNG関連では、大型地上タンクの新設に伴う内作が開始されたことによる検査、サテライト基地の建設による各種検査も引き続き実施いたしました。また、パイプラインの新設工事による各種検査も引き続き実施するなど、当部門は好調に推移いたしました。

(計測部門) 既存および新設建物の免震装置関連の点検調査は、引き続き好調に推移いたしました。また、JR関連のレールやマクラギ関係の軌道計測は、下半期から受注が増加してまいりました。一方、高速道路・一般道路の鋼製橋脚の補修・補強に関連した亀裂調査等が減収となり、当部門は低調に推移いたしました。

(焼鈍部門) 火力発電所の新設に伴う配管の熱処理工事、原子力発電所の定期点検におけるHSCR配管への交換に伴う熱処理工事、石油・石油化学関連の保守点検に伴う熱処理工事など多数施工いたしました。また、海外向けの発電設備に対する熱処理工事も施工するなど、当部門は好調に推移いたしました。

この結果、当第3四半期連結会計期間における連結売上高は72億75百万円と、前年同期比9億41百万円(14.9%)の増収、営業利益は9億81百万円と前年同期比3億53百万円(56.3%)の増益、経常利益は9億82百万円と前年同期比3億61百万円(58.2%)の増益、四半期純利益は、投資有価証券売却益の発生もあり、7億36百万円と前年同期比4億24百万円(135.8%)の増益となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当グループの第3四半期末の総資産は、88億13百万円と前連結会計年度に比べ4億35百万円の減少となりました。主な要因は、現金及び預金の増加(3億81百万円)、受取手形及び売掛金の増加(6億39百万円)、投資有価証券の減少(14億72百万円)によるものであります。

負債合計は、41億22百万円と前連結会計年度に比べ8億57百万円の減少となりました。主な要因は、長期借入金の減少(10億16百万円)によるものであります。

純資産合計は、46億91百万円と前連結会計年度に比べ4億22百万円の増加となりました。主な要因は、利益剰余金の増加(6億71百万円)、その他有価証券評価差額金の減少(2億74百万円)によるものであります。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

平成20年3月期の通期業績予想につきましては、最近の業績の動向等を踏まえ、平成19年11月26日に公表いたしました数値を修正しております。修正内容につきましては本日公表しております「通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

- (2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用

法人税等の計上基準等に一部簡便な方法を採用しております。

- (3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更

（有形固定資産の減価償却方法の変更）

法人税の改正に伴い、当期より、平成19年4月1日以降に取得した有形固定資産について、改正後法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

また、当期より、平成19年3月31日以前に取得した有形固定資産のうち償却可能限度額までの償却が終了しているものについては、残存簿価を5年間で均等償却しております。

5.(要約)四半期連結財務諸表

(1)(要約)四半期連結貸借対照表

(単位:千円、%)

科 目	前年同四半期末 (平成19年3月期 第3四半期末)	当四半期末 (平成20年3月期 第3四半期末)	増 減		(参考)前期末 (平成19年3月期末)
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
(資産の部)					
流動資産					
1.現金及び預金	1,065,354	1,512,109	446,755		1,130,951
2.受取手形及び売掛金	3,568,471	4,161,614	593,142		3,522,585
3.たな卸資産	22,658	30,729	8,071		56,919
4.その他	246,327	252,122	5,794		258,285
貸倒引当金	22,438	23,601	1,162		22,399
流動資産合計	4,880,372	5,932,974	1,052,601	21.6	4,946,341
固定資産					
1.有形固定資産	1,159,515	1,150,654	8,860		1,140,422
2.無形固定資産	10,229	41,898	31,668		33,708
3.投資その他の資産					
(1)投資有価証券	2,890,270	1,586,155	1,304,115		3,058,906
(2)その他	106,249	113,179	6,930		90,821
貸倒引当金	21,042	10,957	10,084		21,036
投資その他の資産合計	2,975,477	1,688,376	1,287,100		3,128,691
固定資産合計	4,145,223	2,880,929	1,264,293	30.5	4,302,823
資産合計	9,025,595	8,813,904	211,691	2.3	9,249,164

(注) 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

(単位:千円、%)

科 目	前年同四半期末 (平成19年3月期 第3四半期末)	当四半期末 (平成20年3月期 第3四半期末)	増 減		(参考)前期末 (平成19年3月期末)
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
(負債の部)					
流動負債					
1. 支払手形及び買掛金	558,863	760,298	201,435		576,024
2. 短期借入金	1,042,008	926,632	115,376		790,008
3. 賞与引当金	54,756	65,043	10,286		178,009
4. その他	683,789	831,433	147,643		776,316
流動負債合計	2,339,417	2,583,406	243,988	10.4	2,320,358
固定負債					
1. 長期借入金	1,024,632		1,024,632		1,016,630
2. 退職給付引当金	1,244,019	1,317,994	73,974		1,250,490
3. その他	338,985	220,610	118,375		392,282
固定負債合計	2,607,637	1,538,604	1,069,033	41.0	2,659,402
負債合計	4,947,055	4,122,011	825,044	16.7	4,979,761
(純資産の部)					
株主資本					
1. 資本金	574,080	574,080			574,080
2. 資本剰余金	342,388	342,388			342,388
3. 利益剰余金	2,701,042	3,474,201	773,159		2,802,354
4. 自己株式	145,770	145,845	75		145,770
株主資本合計	3,471,739	4,244,824	773,084	22.3	3,573,052
評価・換算差額等					
その他有価証券評価差額金	462,863	272,392	190,471	41.2	546,426
少数株主持分	143,936	174,675	30,738	21.4	149,924
純資産合計	4,078,540	4,691,892	613,352	15.0	4,269,403
負債、純資産合計	9,025,595	8,813,904	211,691	2.3	9,249,164

(注) 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

(2) (要約) 四半期連結損益計算書

(単位:千円、%)

科 目	前年同四半期 (平成19年3月期 第3四半期)	当四半期 (平成20年3月期 第3四半期)	増 減		(参考) 前期 (平成19年3月期)
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
売上高	6,333,698	7,275,149	941,450	14.9	8,325,351
売上原価	5,052,131	5,613,749	561,617	11.1	6,642,804
売上総利益	1,281,566	1,661,399	379,832	29.6	1,682,547
販売費及び一般管理費	653,423	679,709	26,285	4.0	878,725
営業利益	628,142	981,690	353,547	56.3	803,821
営業外収益	14,736	22,590	7,853	53.3	27,093
営業外費用	21,711	21,894	183	0.8	28,764
経常利益	621,168	982,385	361,217	58.2	802,150
特別利益					
1. 投資有価証券売却益		388,829	388,829		
2. その他	992		992		2,122
特別利益合計	992	388,829	387,836		2,122
特別損失	4,280	12,181	7,900	184.6	6,376
税金等調整前四半期(当期)純利益	617,880	1,359,034	741,153	120.0	797,897
税金費用	287,256	597,607	310,350	108.0	359,972
少数株主利益	18,274	24,751	6,476	35.4	24,262
四半期(当期)純利益	312,349	736,675	424,326	135.8	413,661

(注) 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。